

IHIMU環境負荷低減コンテナ船 eFuture 13000C

IHIMUがこれまで培ってきた技術を総合し、
航行中のCO2排出を30%削減します。



■ 船体抵抗低減

ボンネット付き船首ブリッジの採用により、風圧抵抗の低減とコンテナ積載数の増加を実現する。また低摩擦型塗料を採用し、摩擦抵抗を低減する。

■ 推進効率最適化

ツインスケグ船型及びチップレーキプロペラの採用により、プロペラ単独効率を大幅に高める。また、舵バルブ装着によりプロペラハブ渦を低減する。

■ 太陽エネルギーの利用

コンテナと同じようにハンドリングできる太陽光発電パネルを開発した。コンテナスタック最上段に積載し、発電された電気はリチウムイオン電池に蓄電する。

■ 推進プラント効率改善・廃熱回収

電子制御主機関及び可変ノズル型高効率過給機を採用しNOx規制環境下における広負荷域での燃費改善を実施する。また、主機関廃熱を利用し蒸気及び排ガスタービンにより発電する。

■ 船内負荷低減

パワーマネジメントシステムにより船内ピーク電力を平準化する。LED照明、居住区断熱により船内負荷を低減する。



株式会社 アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド
本社/〒108-0022 東京都港区海岸3丁目22番23号 MSCセンタービル
電話:03-3454-8900(代表) FAX:03-3454-8953
ホームページアドレス <http://www.ihj.co.jp/ihimu>